

神奈川県本部

〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル
TEL:045-663-4061 FAX:045-663-4062
メール:nenkinkanagawa@nifty.com

11月5日現勢 組合員 9,642名
機関紙 5,911部
年金改善署名 71,981筆



神奈川県版 第266号 2010年11月15日

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル
TEL. 03 (5978) 2751 FAX. 03 (5978) 2777
発行人 篠塚多助 月刊1部100円 送料70円
昭和57年6月30日第三種郵便物認可

苦しきは孫子と一緒

世直しの決め手は数の力 みんなに声をかけ1万人に

「就活の孫と一揆だ 世直した」年金者一揆 2010年の川柳最優秀作です。大学を出た孫は就職先が見つからない。老いてあちこち体の変調があっても、高齢者差別で満足に医者にも見てもくらしは苦しく冷たい世の中はそのまま。これを変えるには「数こそ力」世直しの仲間を増やすことが決めています。秋の仲間づくりで神奈川県は1万人を目指すことにしました。あと400

川崎みなみ支部が奮闘 全役員が組合員を訪問 みんなの力を引き出す

川崎みなみ支部はこの秋23人を迎えて440人の組織を目指しています。目標を達成するためには、多くの組合員の力を引き出すことが決めている。と、支部長の訴えと紹介者カードを全組合員に渡しました。まずは役員が先頭に2、3人の組で組合員訪問を行ない、実践した経験



10万組合員と連帯の力で要求実現
年金者一揆 2010
全日本年金者組合

高齢者の犠牲は許せない 年金者が全国で一揆 日比谷野音に2900人

全日本年金者組合が主催した「年金者一揆 2010」は10月15日、全国で1万人が決起しました。秋の青空が広がる日比谷野音音楽堂には、首都圏から2900人が参加。前進座河原崎國太郎さんらの切味のよい「世直し」たちまわりで幕開け。神奈川県からは547人が結集して、高齢者を犠牲にする政治は許さないと怒りの声をあげました。初めて参加してステージに立った横浜みなみ支

厚木が500人の壁を突破 新しいつながりで増やす

厚木支部は定期総会で「毎月5人の仲間を迎えよう」という方針を決めました。サークル活動や様々なイベント等を通して、日常的に仲間増やしを心がけてきました。5月の定期総会には500人の組合員でスタートしたものの、それ以上の壁はなかなか突破できませんでした。残る期間



川柳 年金者一揆
入選

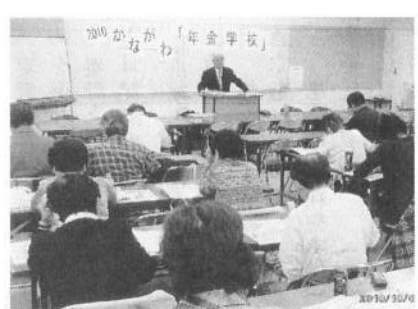
部の森實桂子さんは「収入は7万円の年金だけ。無年金のなかまも多く、女性への差別も歴然としています。最低保障年金制度を一日も早く実現して」と訴えました。集会のあとは「高齢者のいのちを守れ」と、銀座に向って元気いっぱいパレードを行いました。一揆パレード入賞
愛川の会
茅ヶ崎・寒川支部
横浜みなみ支部

共済活動や年金相談を広げ 仲間づくりにつなげる秦野

昨年秋の仲間づくりは県下のトップで目標を達成しましたが、今年現在は2人に留まっています。書記局が推進委員会を兼ねて拡大に当たり、年金者組合に入ると掛金が少なくて保障が大きい自転車共済や火災共済、自動車共済が利用出来ること。介護器具の借用を話す。対市交渉で実現した、大根温水プールの利用

年金相談もOKに 県本部が学校を開催 4回連続に150人が学習

年金者組合と名乗っているからには、少なくとも支部の役員以上は、年金についての相談に応えられるように、しっかりと勉強をしなければ。と県本部が主催した「かながわ年金学校」が10月、4回にわたって開かれ、延べ150人が受講、うち11人が全部の講義を学習して「終了証」が手交されました。



「年金学校」

主催した県本部は2003年以来、通算9回目となる講座を契機に、今後ブロック、支部ごとの「年金学校」「年金相談窓口」が開かれるよう計画をしています。②年金の歴史・変遷③最低保障年金制度④年金相談活動の心得、の4テーマ。組合員の社会保険労務士や、支部で活動する年金相談員が講師となりました。



1000人を越す仲間が心をひとつに

第10回

さわやか女性のつどい

笑いと拍手で盛り上がるふれあい

(新年1月号で特集します)

外は冬を思わせる冷たい雨でしたが、会場の中は笑いと拍手の熱気でムンムン。10月28日、厚木市文化会館には、朝から女性を中心に1000人を大きく越す年金者組合員が詰めかけ、「第10回さわやか女性のつどい」が華やかに幕を開けました。

記念講演のジェームス三木さんは「喫茶店の中で、ボクに大きく手を振ってくれる女性。よく見たら窓を拭いていた」など、たくさんのジョークを飛ばしながら、「政治経済は国境があり競争やたたかいは巻き起こします。文化には国境がありません。文化には人ほだれでも感動します。平和憲法を生かすためにも、文化交流をもっともつと



6月に入会し、初めて参加しました。このよう大きなイベントをみんなが一つになってやりあげたことに感動しました。私も「仲間を増やしてみよう」と思いました。ジェームス三木さんの

含蓄ある話に魅入り、喜怒哀楽の「楽」の想像力を膨らませて楽しく生きることには共鳴しました。年老いても刑務所の若者たちを感動させたアメリカ映画のシーンを思い出し、元気になりました。(旭支部・高橋むつ談)

「初めて参加してやり上げた力に感動と元気が」

前日の準備で多くの役員、会員が精力的に取り組んでいる姿に接し、裏方としてこのつどいを成功させたいと思った。楽しみにしていた当日、続々と集まる人々。こんな仲間がいるんだと実感。数々の心おどる舞台発表。高齢者の方の参加も多くなり、年を感じさせない前向きな姿勢にパワーをもらい、自分の回りの人に思いきって声をかけ仲間を増やしていきたいと思った。(厚木支部 渡辺喜代子)

舞台で演技している大勢の女性たち、みなぎるパワーに圧倒されました。茅ヶ崎・寒川支部は手作りのお揃いの半纏にねじり鉢巻姿で「南部俵積み唄」を披露。最後の扇で俵積みの決めのポーズは大きな拍手を頂きました。緊張が笑顔に変った瞬間でした。人生最高。ステキに歳を重ねている多くの仲間たち、もつともつと輪を広げるといいますね。(茅ヶ崎・寒川支部 元木裕子)

県本部ならではの企画 アンコールワットへの旅

1月27日～2月1日(6日間)

神奈川県本部「海外を探索する会」が年金者組合ならでは、世界遺産アンコールワットとカンボジア・プノンペンを訪問します。大勢の参加を。

日時 1月27日(金)～2月1日(火) 6日間

旅行費用 15万9千円。空港諸税1万2千円

美しいアンコールワット、トレンサップ湖クルーズ。地雷障害者と交流。申込・問合せは県本部に。



催し物では大正琴、銭太鼓、舞踏、コーラス、フラダンス、シャンソンなど、レベルも一段と高くなったね。と評判も上々で、時の経つのも忘れて参加者の目と耳を楽しませてくれました。

白波5人男をもじって「麻生5人衆」の口上がよかった。その人柄がよくわかったよと、新たに仕事が入り込んでくるおまけもつきました。

ゲストのハワイアンバンドと松平さんのトランペットが花を添え、仲間増やしもこの勢いと楽しさでやりたいなと感じたまつりでした。(麻生支部・大蔵敦子)

孫に間違った教育 旭支部が大きく宣伝

横浜市18区中、旭区を含む8区の中学校では、今年から歴史の授業で使用する教科書は「自由社版」を使用しています。この教科書は皇国史観であり、「万世一系」の天皇中心の歴史を描いています。

日本の侵略戦争・植民地支配を「自存自衛のため」「アジアの開放」と肯定・美化し、世界に通じない教科書です。また、史実や記述に間

横浜年金者まつり 12月12日(日) 横浜市従会館で

横浜各支部の楽しい交流の場となっている「横浜年金者まつり」が12月12日(日)午前10時30分から午後3時まで、西区紅葉坂の横浜市従会館4階講堂で開催されます。

今年特別出演として、神奈川フィルハーモニー弦楽三重奏が、すばらしい演奏を聴かせてくれます。18支部熱演の得意の芸も楽しみ。ご家族、お友だち共々大勢の参加を。

旭支部が大きく宣伝

違いが多い事も歴史学者から指摘されています。横浜市教育委員会は、来年度の教科書採択は横浜市全市を1区にして、この教科書を使用しようとしています。

旭区の年金者組合では、この教科書を回収させ、来年は採択させないよう、駅頭宣伝等の運動をしています。18区全体で市民の声を市や教育委員会に届けましょう。(旭支部・梅津弘子)

ときを忘れて楽しむ 川崎年金者まつり

演技に惚れて仕事の注文も

- 第17回川崎年金者まつりが10月2日、昨年と同じ市民プラザで行われました。会場の都合で土曜日の開催となりましたが、315人と昨年より参加者も多く、各支部得意の出しものが次々と登場しました。
- 催し物では大正琴、銭太鼓、舞踏、コーラス、フラダンス、シャンソンなど、レベルも一段と高くなったね。と評判も上々で、時の経つのも忘れて参加者の目と耳を楽しませてくれました。
- 白波5人男をもじって「麻生5人衆」の口上がよかった。その人柄がよくわかったよと、新たに仕事が入り込んでくるおまけもつきました。
- 白波5人男をもじって「麻生5人衆」の口上がよかった。その人柄がよくわかったよと、新たに仕事が入り込んでくるおまけもつきました。